

会議録

- 1 会議の名称 第2回熊取町公共交通会議
- 2 開催日時 令和3年7月6日（火） 13時00分から14時00分まで
- 3 開催場所 熊取町役場北館3階 大会議室
- 4 議題 議事（1） 公共交通に関するアンケート調査の実施について
議事（2） その他
- 5 公開・非公開の別 全部公開
- 6 傍聴者数 1名
- 7 審議等の概要

議事（1） 公共交通に関するアンケート調査の実施について

- ・アンケート調査の実施内容について、事務局から説明を行った後、委員の皆様にご意見をいただきました。

議事（2） その他

- ・河内長野市楠ヶ丘地域の乗合タクシー「くすまる」について、情報提供を行いました。

【委員からの意見】

○アンケート全体について

- ・現在公共交通を利用している人が今の状況を答えるだけではなく、利用していない方にも将来自分が運転できなくなった時のことを考えて、回答してもらいたい。
- ・バス利用者かつ地域住民であった場合、複数回答できると思うが、誤差の範疇か。
→各区・自治会の協力による住民への直接配布、またひまわりバス・タクシーにおいても利用者に対し、直接お願いをする中で、複数回答される方は出にくいという認識である。
- ・利用者の取り合いをするのではなく、公共交通を利用しない方にも利用してもらおうか、次の手を考える必要があるので、アンケート結果は非常に楽しみである。
- ・住民が本当に必要としているもの、サービスをふまえ、交通事業者も付加価値をつけて進化していきたい。
- ・今回のアンケートを機会に、将来的に住民に「公共交通をできるだけ利用しよう」

という機運が生まれてほしい。

○アンケート問8「路線バス・ひまわりバスであると良いもの」

回答5)「近隣市のコミュニティバスとの連携による広域交通」について

- ・町は近隣との広域交通について協議をしているか。
- 具体的な内容ではないが、協議したことはある。

○アンケート問9「ひまわりバスの逆回り運行」・問10「ひまわりバスの熊取駅乗り入れ」について

- ・安易な「欲しい欲しくない」という回答ではなく、いい面も悪い面も想像して回答してもらうことが重要である。
- ・「あったら便利」の感覚で回答したとしても、その方が実際に活用するかというところは重要である。
- ・単純に賛否を問うた上でそれぞれ異なるであろう理由を記載できる構成となっており、誘導的な要素がなく良い設問となっている。

○アンケート問10参考「競合を避けるため、ひまわりバスは日中、路線バスは朝・夕方など利用客の多い時間帯中心の運行となる可能性があります」について

- ・競合を避けるためのすみ分けについての具体的すぎる記載は、将来の可能性を狭め、誤解を生むため避けた方が良い。
- ・すみ分けの方法は時間帯だけではなく、路線ごとという可能性もある。
- ・今後の話として、競合すると、取り合いや奪い合いになると考えられ、自力で事業継続ができるかという問題も生じてくる。
- ・競合するとどのような流れになるかわからないという点で、どれだけ具体化して記載するかは非常に難しいところがあるので、表現については、整理が必要である。

○アンケート回答者属性「性別」について

- ・配慮が必要な設問であり、「任意」の表現を追記してはどうか。
- 「任意」の表現を追記。

○その他

- ・公共交通は利用者を最優先していく世界ではあるが、そのためにも事業者・事業が成り立っていく必要がある。

8 審議会の情報

名称	熊取町公共交通会議
根拠法令等	熊取町公共交通会議設置要綱
設置期間	令和3年5月14日～
所掌事項	熊取町公共交通に関すること
委員数	9名

9 担当課

道路課